

生演奏で楽しむ音楽科

～心豊かなひと時～

第9回講義

日時	2023年9月8日（金）10：00～12：00
学習テーマ	楽器の魅力③ サクソフォーン
講師	崔 勝貴
伴奏	村上 彩菜



サクソフォーンの歴史から始まり様々な観点から、演奏を通して楽器について学ぶことができました。一曲ごとに分かりやすい説明があり、どの曲も想像を膨らませて聴くことが出来ました。

サクソフォーンは、指で押さえると音が出るという、機能的にはとても優れている楽器です。が、楽器の特性から繊細な表現は、苦手な楽器であるそうです。しかしながら、演奏された曲はどの曲も素晴らしく、講師先生の技術力の高さから、繊細かつ大胆な表現も両方感じることができたと思います。

サクソフォーンの、柔らかく豊かな音。特に、低音がよく響き、心の奥底に静かに入ってくるような音色に、すっかり魅了された演奏でした。

講義内容

1. サクソフォーンの歴史
 - ・ J.サンジュレー コンチェルティーノ op.78
 - ・ プラネル プレリユードとサルタレロ
2. 偉大な作曲家から見たサクソフォーンの可能性
 - ・ C.ドビュッシー ラブソディー
 - ・ C.ドビュッシー ベルガマスク組曲よりプレリユード
3. 無伴奏で紡ぐサクソフォーンの可能性
 - ・ 野田 療 MAI
4. サクソフォーンの機能性
 - ・ V.モンティ チャルダッシュ
5. 他の楽器が望ましい
 - ・ R.シューマン アダージョとアレグロ

6. サクソフォーンは人間の声に近い

- ・カッチーニ アヴェマリア
- ・G.プッチーニ 歌劇「トゥーランドット」より 誰も寝てはならぬ
- ・松田聖子 スウィート・メモリーズ
- ・高橋真梨子 for you . . .

7. サクソフォーンの強み

- ・A.ピアソラ リベルタンゴ

ピアノとサクソフォーンが呼応し、両者の音色が溶け合うようなシューマンの曲、徐々に速度を増す「チャルダッシュ」、人間の声のように聞こえた「アヴェマリア」「誰も寝てはならぬ」、そして懐かしい昭和ポップスの演奏、最後はピアソラの「リベルタンゴ」の端切れ良い演奏と、あっという間の2時間でした。

終了後、講師先生が「2時間はきついです。」と話されてことに本当に納得しましたが、私達は、多くの曲をととても丁寧に演奏された姿に感動した2時間でもありました。

